



未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南市立日枝中学校学校だより
令和3年(2021年)1月8日①

のがみがわ

和衷共濟(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

《1月に思う》

今日を、今を大切にしたい

26年前の1995年1月17日朝5時46分52秒。明石海峡を震源として発生した阪神淡路大震災。地震の規模を表すマグニチュードは「7.3」。6434人もの尊い命が奪われました。

また、10年前になる2011年3月11日午後2時46分18秒。宮城県牡鹿半島沖を震源として発生した東日本大震災。地震の規模を表すマグニチュードは「9.0」。約22,000人もの尊い命が奪われました。何となくめまいのような揺れを感じた大地震。あれっと思い見たテレビには津波に家が流される映像が衝撃的に映されていました。その後にも御嶽山の噴火や熊本の地震、北九州の豪雨災害など多くの人命を奪った災害がありました。

次に記すのは、「10年目の手記」として、東日本大震災にまつわる出来事を綴った手記です。

3月12日、あの日は地震でガタガタになった道を何時間もかけて自宅に戻り、津波と地震の被害を免れた我が家で余震の不安に怯えながら眠った翌日だった。余震も徐々に落ちつき、町中の避難所に向かう車の渋滞も落ち着いてきたころ、自宅にいた私は、1階のリビングの窓を開けた。その時だった。「ドーンッ!!!」突然大きな地鳴りと共に、大きく地面が揺れた。また余震かと思ったが、その後揺れが来なかったため、私は自宅近くの橋が落ちてしまったのかと思い、1人家を飛び出して橋を見に行った。橋まで来たとき、一台の車が走って来て私の前で止まった。町役場の人が窓を開けて、私に向かって叫んだ。「原発が爆発した! 逃げなさい!」突然のことで、自宅から約7キロにある原発の存在と、その原発が爆発したことが頭の中でつながらず、頭が真っ白になってしまっていた。避難した数日後にわかることだが、これが福島第一原子力発電所1号機の水素爆発だったのだ。追いかけてきた母親も啞然とした様子で、その後慌てて自宅へ戻り、身の回りにあった最低限のものを車に詰め込んで、山間の避難所を目指して車を走らせていた。

その後、まさか数年間自宅へ帰れなくなるとは思わなかったし、放射線の汚染によって、土着していた人々は強制的にその土地から避難しなくてはいけなくなってしまった。

また避難をした土地で、白い目で見られたり、差別をされたり、昨今も続くコロナ差別のようなことが起こっていたのは言うまでもない。地球の資源を搾り取り、沢山の命をいただいて生きている私たち人間は、地球に負担をかけ、その代償に自然災害や疫病、さらに自分たちではどうしようもできないものを抱え悩まされることとなっている。私たちは未来のことを思い図ろうとするが、誰にも未来はわからない。私たちは過去からしか学ぶことはできないのだから。

3月11日は多くの人によって語られ、知ることが多いですが、3月12日と言われると、何かあったっけ、とピンとこない人が多いのではないのでしょうか。福島の人たちにとって、「3月12日」は、故郷を捨て、長い長い旅にでることを余儀なくされた日でした。地震の翌日、余震も落ち着いたころ、もう一度人々を脅かす、不気味な爆発音が鳴りひびき、福島の運命は大きく変わりました。地震と津波によって、家や田畑や、また船や港など、形あるものを失った人たちの悲しみは大きいですが、形あるものを全て形あるままに見捨てて、旅立たなければならなかった福島の悲しみは時に見えにくいものです。

しかし、「ここをこそしっかりと見なければならぬ。それは、避けられない天災だったのではなくて、まぎれもなく人間の手で起こした人災であったことを、いま一度思い起こしたい。」手記は静かに、そして、強くそれを訴えているのではないのでしょうか。思いがけない災禍の中で迎えた10年目。突然の変化にうろたえ、これまでと異なる暮らしに戸惑うとき、どこかであの「震災」を思い出したり、振り返ったりする人もいるでしょう。ふと思いついたこと、忘れられないこと、忘れたくないこと。これまでの経験を、さまざまな人たちとわかちあうだけでなく、手記の中やそこから生まれる対話には、これからをともに、そしてよりよく生き抜くためのヒントがあるのではないのでしょうか。

新しい1年のスタートです。2021年が生徒たち、ご家族の皆さん、地域の皆さん、そして本校の職員各々にとって、素敵な一年でありますように!本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年の決意 …始業式で語ってくれました

○3学期は1年間のまとめの学期でもあり、次の年への準備の学期でもあります。1年生は後輩ができて先輩として行動することになります。後輩のお手本となれるようなしっかりしたあいさつはできていますか。新1年生は先輩の姿を見て、それを手本にしながら学校生活に慣れていきます。3学期の姿が大切です。2年生は、4月から最高学年です。全校を引っ張る立場として大切なことは、**日常の姿で協力してやりきることが大切です**。だからこそ、日常の姿で示し全員で高め合えるようにしていきましょう。3年生は、中学校生活の集大成で進路が決まる大事な時期です。**何気ない普段の一日一日を大切な思い出にしてください**。ここにいる後輩たちは、3年生の真剣な姿を応援しています。1年生から3年生まで4月1日に**どういう自分でありたいか**をしっかりと考え、**少しでもその姿に近づけるように3学期を充実したものにしてください**。

生徒会副会長 F.Hさん

○(前略) **受験は団体競技で、ひとつのチーム**です。「一人の百歩より百人の一步」この言葉を3年生全員が意識すれば自分たちの進路実現が叶うと思うので頑張りたいです。残りの3ヶ月、自分のしたいことは何なのか、自分自身に聞いてみて本当にそれがしたいのかを考えながら過ごしていきたいです。また、高校の部活動については、中学校とは比べものにならないくらい大変だと聞いています。しかし、この**大変さを乗り越えることで自信にもつながる**ので、3年間部活動に励みたいです。そして、高校の授業では、予習復習は当たり前前にしたいです。……(後略)

3年 K.Tさん

○私は、今年、「**勉強と部活動**」を頑張りたいと思います。なぜかという、勉強面では**自分の将来の夢を叶えるための学校に行きたい**からです。部活動では、**チームみんなで県ベスト4**に入るという目標があるからです。しかし、今までの自分は、自分に負けてしまい、**楽な方へ流されてしまう場面**がありました。例えば、勉強面では最後に自分がしんどい思いをすることが分かっているのに、宿題を後回しにしたり復習をしなかったことがありました。部活動でもきついメニューのときには、諦めて足を止めてしまったり手を抜いたりしていました。「あのときしっかりしておけばよかった」と後悔しないように、どんなことにも**自分に負けないで全力で取り組むこと**により目標を達成したいです。

2年 M.Yさん

○私は今年頑張ることは、「**勉強と部活動**」です。勉強を頑張らないと行きたい高校へ行けないし、何よりも自分がやることに自信が持てないのが嫌だからです。また、部活動では、先輩のようにその場に適した動きができて、ペアと協力し合えるような選手になりたいからです。勉強では、特に数学で計算間違いをなくしていきたいです。**理解し切れていないところや分からないところを増やしてしまわないように**、先生に聞いたり復習で見直していきたいです。部活動では、一つ一つのプレイが正確にできるように、家でも確認しながら練習していきたいです。そして、勉強と部活動の両立を目指し、**自分の中で「得意」が増えていくような一年**にしていきたいです。

1年 N.Uさん

第37回近畿中学生ソフトテニス選抜インドア大会に男女揃って出場

秋の新人戦、その後の県強化練習会や県インドア大会(予選)を経て、本校ソフトテニス部が昨年末に開催された標記大会にアベック出場しました。県下で4チームしか出場枠のない中、栄誉あることであり、また県外の強豪校との対戦でさらに技術を磨く場であったことだと思います。

【男子団体】

■日枝3-0檀原(奈良)・■日枝0-3大津(兵庫)ベスト8

【男子個人】

■K.M・Y.T組ベスト16・■K.H・R.T組ベスト16

【女子団体】

日枝2-1妙寺(和歌山)・日枝0-3京都光華(京都)ベスト16





未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南省立日枝中学校学校だより
令和3年(2021年)1月8日②

のがみがわ

和衷共濟(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

がんばっています!日枝中生

【2020年度 第15回湖南省青少年美術展入選受賞者】

平面の部

1年生

K.Eさん・M.Yさん・Y.Iさん・A.Nさん・H.Iさん・Y.Kさん

2年生

S.Iさん・A.Hさん・K.Iさん・H.Iさん・N.Mさん・S.Nさん

3年生

J.Gさん・H.Hさん・R.Yさん・M.Kさん・K.Tさん・S.Oさん

S.Sさん・R.Hさん

立体の部

1年生

M.Hさん・K.Iさん・A.Mさん・T.Oさん

2年生

K.Yさん・R.Oさん・I.Kさん

書写の部

1年生

Y.Hさん・T.Uさん・R.Mさん・A.Mさん・M.Oさん・A.Nさん

R.Oさん・K.Hさん

2年生

K.Yさん・K.Tさん・M.Yさん・S.Nさん・N.Sさん・N.Mさん

K.Kさん・Y.Nさん

3年生

K.Mさん・I.Hさん・K.Tさん・K.Yさん・R.Kさん・S.Sさん

S.Sさん・Y.Yさん

【2020年度 第67回滋賀県教育美術展入選受賞者】

立体の部

1年生

K.Eさん・H.Sさん・K.Sさん・Y.Tさん

2年生

A.Oさん・T.Tさん・Y.Tさん・T.Nさん

★右はT.Nさんの、県の特選を受賞した作品です。

題材名は、空想昆虫博物館で題名は、「秋蝶」です。



がんばっています!日枝中生

【湖南省読書感想文審査結果】

1年生

R.Kさん「一人一人の気持ちを大切に」

・湖南省読書感想文コンクール入選

・第66回青少年読書感想文全国コンクール滋賀県湖西、湖南ブロック特選

2年生

A.Kさん「にもつの重さ」

・湖南省読書感想文コンクール佳作

S.Nさん「わたしの心の中を読んで」

・湖南省読書感想文コンクール佳作

K.Yさん「羊と鋼の森を歩く」

・校内読書感想文コンクール入選

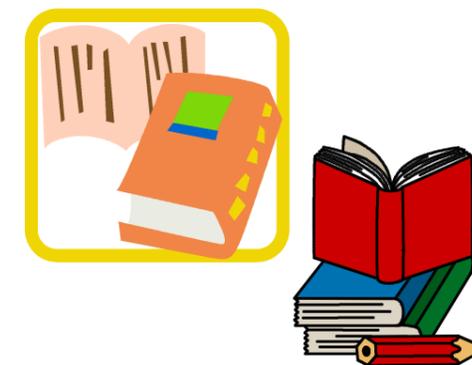
3年生

S.Oさん「天才とは何者か」

・湖南省読書感想文コンクール佳作

K.Mさん「エンパシーとは」

・校内読書感想文コンクール入選



【中学生税に関する標語 甲賀広域租税教育推進協議会長賞受賞者】

2年生

T.Yさん

3年生

M.Iさん・A.Kさん

【京都精華学園高校主催「第9回絵画・イラストコンクール」イラスト部門入選受賞者】

3年生

H.Uさん・M.Oさん

【滋賀県中学生ソフトテニス選抜インドア大会】

・女子団体戦 第3位

・男子団体戦 第2位

・男子個人戦 第3位:Y.T・K.M組

【バレーボールカップリーグ】

・バレーボール部 第2位

【第49回滋賀県アンサンブルコンテスト地区大会】

・管打四重奏2年生 M.Iさん・K.Yさん・K.Tさん・Y.Eさん4名が出場。

見事、「金賞」受賞。1月16日守山市民ホールで開催される県大会に出場。

上記の各種受賞者へは、2学期の終業式(12/25)と3学期の始業式(1/6)で呼名しています。様々な分野での活動をとおりて自分自身の成長へとつなげていってほしいと思います。